

第4回 総合教育会議の論点

全国学力・学習状況調査の結果の分析と今後の取組について

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、みえの学力向上県民運動セカンドステージにおいて今後どのような点に留意しながら、取り組むべきか。

(論点1) 各学校で進めてきた取組が特に小学校で結果に結びつかなかったが、校長のリーダーシップのもと教員一人ひとりが課題に対応し、学力向上につなげていくため、県教育委員会は市町教育委員会と連携してどのように取り組むべきか。

(論点2) 家庭・地域での取組を拡充し、大人・地域の関わりを深めていくため、どのように進めていくべきか。

- ・家庭における生活習慣(特にスマホの使用)、学習習慣(特に学習時間)、自主的な読書習慣等の確立のためにどのようにすべきか。
- ・地域人材の活用(特に地域未来塾等における学習支援)をどう推進するべきか。